

一般質問

厚木基地機能移転に反対表明!!

浜戸 信 充 議員

問 米軍岩国基地の戦闘機の大島上空における騒音のひどさ、飛行規制、及び岩国市長をはじめ周辺自治体が反対要請をしている米軍厚木基地が有する空母艦載機の拠点機能や夜間発着訓練を米軍岩国基地へ移転させる案をどう思うか。

答 (町長) 岩国基地は国防という高度な政治目的により存在する施設ではあるが、そのために島民の安全や平穏が阻害されてはならない。沖合移設、基地周辺整備事業等、騒音の緩和に取り組んでいる。飛行規制等は岩国日米協議会確認事項において、市街地の上空は飛行しないなど、9項目の確認を行い、今後とも県、岩国市を通じて国に要望したい。次に移転問題については地元岩国市が市民に



多大な影響を及ぼすことや基地の性格を大きく変えるために反対であり受け入れられない方針が示されている以上、本町としても反対の立場で臨みたい。また、戦闘機の爆音についても、うるさく感じている。

問 新町になり消防団員への報酬等の支払方法が、久賀支部団において直接支払いから各分団名義の預金口座へと変わった。各団員へ配給という仕事が増えたが見直しはないか。

答 (総務課長) 消防団幹部集会で協議した結果であるがもう一度検討したい。



岩国飛行場滑走路移設計画図

大島大橋の耐震強度は!!

伊藤 秀 行 議員

問 近年世界各地、国内各地で、地震等、災害が多発しています。私達は現在、車社会の生活で、通勤・通学・物品の搬入・配送等で、大島大橋の通行が、日常生活の中で欠くことの出来ない毎日を送っています。

大島郡は、県下で唯一の東南海地震の指定を受けた地域です。もし大島大橋が通行出来なくなれば、たちまち大島郡全体がパニックになるのは目に見えている。町として、そのような事態に対して、どういう対策を考えているかをお尋ねします。

答 (町長) 昭和51年に開通した大島大橋は、当時の建設基準の「日本史上最大の関東大地震のマグニチュード7.9」に耐える設計で施工されている。又、直下地震の「阪神淡路大



地震」に耐えることが出来るよう現在、橋脚等の補強工事に取り組んでいる。今後、万が一の場合を想定し、早急にライフラインの復旧ができるよう関係機関との協議を進めたい。

問 橋が通行不能になった場合、カーフェリーが着く港、栈橋が必要ではないか。

答 (町長) 現在、伊保田港と椋野漁港にあるが、県当局と早急に協議したい。

